平成２２年度

研　究　紀　要

第２４号

川崎市総合教育センター

はじめに

今日の社会は価値観の多様化、国際化、情報化、少子高齢化など急速に変化を遂げています。それに伴い教育の場にも様々な課題が山積しています。このような状況において、これからの子どもたち一人一人に「生きる力」を培っていくことが、一層求められています。

川崎市総合教育センターは、学校教育の内容や教育指導の充実・改善、教職員の資質・指導力の向上、特別支援教育や情報・視聴覚教育、教育相談体制の確立等について、主導的な役割を果たす立場にあり、設立以来、川崎の教育の創造と発展に資することを目的とした調査研究を行ってまいりました。

今年度は、研究分野を「調査・基礎研究」「実践研究」「外部機関との共同研究」の３つの分野を設定し、研究総括主題を『「生きる力」をはぐくむ川崎の教育の創造』といたしました。各室が、それぞれの特性を発揮するとともに、相互の関連を密にしながら調査・研究を進めてまいりました。

ここに、平成22年度に終結した各研究会議の研究内容を、研究紀要第24号としてまとめることができました。この研究紀要が、これからの皆様の授業や研究の充実・改善に役立つことができれば幸です。忌憚のないご指導並びにご批正を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、それぞれの研究に対しまして、当総合教育センター専門員をはじめ多くの方々からご指導やご助言をいただきました。改めて深く感謝いたしますとともに、それぞれの研究にお力添えをいただきました関係の方々に厚くお礼申し上げます。

２０１１年３月

川崎市総合教育センター
所　長　　　竹田　文夫

目　　次

総合教育センターの研究の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

教育研究所連盟における研究発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

不登校未然防止に向けた実践的研究
・・・・教育相談センター指導主事研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

「小学校における学習評価の考え方及び指導要録記入の手引き」の作成
・・・・カリキュラムセンター指導主事研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・２１

電子黒板の効果的な授業活用に関する研究
・・・・情報・視聴覚センター指導主事研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・２３

副読本「かわさき」の作成と活用に関する研究
・・・・郷土史資料編集研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９

考えて表現し、学ぶ意欲を育てる理科授業
・・・・理科研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５

[共通事項]を生かして感性をはぐくむ図画工作・美術科の授業
・・・・図画工作・美術科研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６５

コミュニケーションを支える文法指導の研究
・・・・外国語教育研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８５

自己理解を深めるためのキャリア教育の研究
・・・・高校教育研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０５

通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する支援の在り方
・・・・特別支援教育研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２５

専門高校におけるデザイン制作指導の研究
・・・・専門研究員による研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４５

学校における教育相談の在り方
・・・・カウンセラー研究員による研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５１

幼児教育と小学校教育の接続
・・・・生活科研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５７

家庭科における安全指導の工夫
・・・・家庭科研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６１

自ら適切に判断できる力を育てる健康教育
・・・・健康教育研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６５

児童生徒と学級の実態から年間を通してはぐくむ国際理解教育の授業の在り方について
・・・・国際理解教育研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７１

帰りの会をつかって自尊感情の高まりをめざした一考察
・・・・学校教育相談研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７７

川崎市における地域支援システムの構築
・・・・特別支援教育研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８３

学びの質を高める授業のあり方
・・・・ICT 教育利用研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８９